

2. 学校推薦型選抜

(1) 学校推薦型選抜（共創学部）

実施学部・学科	共創学部
募集人員	15人
出願資格	次の各項のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者としてします。ただし、高等学校等の長が推薦できる人数は、1校につき1人とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和8年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和8年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) 本学共創学部が掲げるアドミッション・ポリシーに合致し、人物及び学業に優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者 (2) 本学共創学部が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者 (注意) (1) 指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目は、「国語」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」、「外国語（英語（リスニングを含む。）」、「情報Ⅰ」です。 (2) 出願書類は、高等学校等の長の責任のもと、提出してください。 (3) 本学の他学部で実施される総合型選抜（次世代研究者発掘入試を含む。）、学校推薦型選抜及び国際入試との併願は認めません。 (4) 同じ年度に行われる本学部の総合型選抜と学校推薦型選抜の併願は認めません。 (5) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課すか否かに関わらず。）へ出願することができるのは、1つの大学・学部のみです。 (6) 本学部の学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、別途、国公立大学・学部の一般選抜及び本学部の国際型入試に出願することができます。別途出願手続きを行ってください。
選抜方法等	大学入学共通テストを課し、第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書及び活動歴報告書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、プレゼンテーションと面接を課し、大学入学共通テストの成績及び提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。 ・大学入学共通テストの得点において、大学入試センターが公表する当該年度の段階表示換算表の第4段階の最低点（点数範囲の下限）より低い得点の科目がある場合には、総合的に判断の上、不合格とすることがあります。 ・第2次選抜は対面で実施します。（詳細は「募集要項」を確認してください。）面接は主に日本語で行います。ただし、質疑応答の一部は英語で行います。 ・指定した英語能力試験の成績（原本とする。写し不可。）を提出した者については、所定の基準に基づく得点と大学入学共通テスト「英語」の実際の得点との平均点を大学入学共通テストの英語の得点とみなします。（大学入学共通テスト「英語」の受験は必須） なお、英語能力試験は、下記のいずれかに限ります。 実用英語技能検定試験（英検）、TOEFL iBT、IELTS（アカデミック・モジュール）、GTEC（OFFICIAL SCORE CERTIFICATE に限る）、TEAP（4技能）、ケンブリッジ英検（リンガスキルを除く）、 ※自宅で受験するタイプの英語能力試験の成績の提出は認めません。 また、IELTSのOne Skill Retakeの提出は認めません。
出願期間	令和8年11月2日（月）～11月6日（金）
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日（土） 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日（水）

(2) 学校推薦型選抜（文学部）

実施学部・学科	文学部
募集人員	10人
出願資格	次の各号のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者としてします。ただし、高等学校等の長が推薦できる人数は、1校につき1人としてします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和8年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和8年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) 文学部が掲げるアドミッション・ポリシーに合致し、人物及び学業に優れ、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 (2) 以下の入学者選抜基本方針にて求める学生像に一致し、大学院進学を見据えて文学部で学ぶ強い志がある者 (入学者選抜基本方針) ・文学部は高等学校の教育課程を尊重し、受験生の基本的知識、論理的思考力、表現能力を重視しています。 ・学校推薦型選抜においては、高等学校で身に付けた基礎学力に加え、本学に入学してからの明確な目標と強い学修意欲を持っている人を求めます。 (3) 文学部が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合に、入学することを確約する者 (注意) (1) 本学部の学校推薦型選抜に出願する場合でも、本学部を含む九州大学の学部及び他の国公立大学・学部の一般選抜に出願することができます。ただし、別途出願手続きを行ってください。 (2) 本学で実施される総合型選抜（次世代研究者発掘入試）を含む、学校推薦型選抜及び国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課すか否かに関わらず。）へ出願することができるのは、1つの大学・学部のみです。
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書及び志望理由書（研究計画書）の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接及び令和9年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国語) 地歴及び公民 [(地理総合、地理探究)、(歴史総合、日本史探究)、(歴史総合、世界史探究)、(公共、倫理)、(公共、政治・経済)から2] 数 [(数学Ⅰ、数学A)と(数学Ⅱ、数学B、数学C)] 理 (物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎)(注) 外 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1) 情 (情報Ⅰ) (注) 理科において、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択しない場合は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目選択してください。
出願期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日(水)

(3) 学校推薦型選抜（歯学部）

実施学部・学科	歯学部
募集人員	8人
出願資格	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者としてします。ただし、高等学校等の長が推薦できる人数は、1校につき2人としてします。 ○推薦要件 (1) 本学歯学部が掲げるアドミッション・ポリシーに合致し、人物及び学業に優れ、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 (2) 本学歯学部が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (3) 合格した場合に、入学することを確約する者 (注意) (1) 本学部の学校推薦型選抜に出願する場合でも、本学部の一般選抜に出願することができます。ただし、別途出願手続きを行ってください。 (2) 本学の他学部で実施される総合型選抜（次世代研究者発掘入試を含む）、国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課すか否かに関わらず。）へ出願することができるのは、1つの大学・学部のみです。
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接及び令和9年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国語) 地歴及び公民 [(地理総合, 地理探究), (歴史総合, 日本史探究), (歴史総合, 世界史探究), (公共, 倫理), (公共, 政治・経済)から1] (注) 数 [(数学Ⅰ, 数学A)と(数学Ⅱ, 数学B, 数学C)] 理 (物理, 化学, 生物から2) 外 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1) 情 (情報Ⅰ) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日(水)

(4) 学校推薦型選抜（工学部融合基礎工学科物質材料コース）

実施学部・学科	工学部 融合基礎工学科 物質材料コース
募集人員	3人
出願資格	次の各項のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) 工学部及び融合基礎工学科が掲げるアドミッション・ポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、人物および学業に優れ、物質材料コースで学ぶ強い意志がある者 (2) 高等学校等の長が責任を持って推薦できる者 (3) 工学部及び融合基礎工学科が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者 (注意) (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課すか否かに関わらず。）へ出願できるのは、1つの大学・学部のみです。 (2) この選抜に出願した場合、本学の学部（学科・専攻・コース）で実施される総合型選抜（次世代研究者発掘入試を含む）、国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国公立大学の一般選抜の出願を行う場合、その出願先は自由に選択できます（前期日程で融合基礎工学科物質材料コースが含まれるⅡ群に出願しなければならないなどの制限はありません）。
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して、面接を課し、令和9年度大学入学共通テストの成績及び調査書又は調査書に代わる書類等の評価と合わせて総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国語) 地歴及び公民 [(地理総合, 地理探究), (歴史総合, 日本史探究), (歴史総合, 世界史探究), (公共, 倫理), (公共, 政治・経済)から1] (注) 数 [(数学Ⅰ, 数学A)と(数学Ⅱ, 数学B, 数学C)] 理 (物理, 化学) 外 (英語(リスニング含む), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1) 情 (情報Ⅰ) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日(水)

(5) 学校推薦型選抜（工学部融合基礎工学科機械電気コース）

実施学部・学科	工学部 融合基礎工学科 機械電気コース
募集人員	3人
出願資格	次の各項のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者としてします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) 工学部及び融合基礎工学科が掲げるアドミッション・ポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、人物および学業に優れ、機械電気コースで学ぶ強い意志がある者 (2) 高等学校等の長が責任を持って推薦できる者 (3) 工学部及び融合基礎工学科が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者 (注意) (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課すか否かに関わらず。）へ出願できるのは、1つの大学・学部のみです。 (2) この選抜に出願した場合、本学の学部（学科・専攻・コース）で実施される総合型選抜（次世代研究者発掘入試を含む）、国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国公立大学の一般選抜の出願を行う場合、その出願先は自由に選択できます（前期日程で融合基礎工学科機械電気コースが含まれるⅢ群に出願しなければならないなどの制限はありません）。
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して、面接を課し、令和9年度大学入学共通テストの成績及び調査書又は調査書に代わる書類等の評価と合わせて総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国語) 地歴及び公民 [(地理総合, 地理探究), (歴史総合, 日本史探究), (歴史総合, 世界史探究), (公共, 倫理), (公共, 政治・経済)から1] (注) 数 [(数学Ⅰ, 数学A)と(数学Ⅱ, 数学B, 数学C)] 理 (物理, 化学) 外 (英語(リスニング含む), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1) 情 (情報Ⅰ) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日(水)

(6) 学校推薦型選抜（工学部機械工学科）（女子枠）

実施学部・学科	工学部 機械工学科
募集人員	7人
出願資格	次の各項のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる女子とします。ただし、高等学校等の長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) 工学部及び機械工学科が掲げるアドミッション・ポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、人物および学業に優れ、特に理数系科目が優秀である者 (2) 高等学校等の長が責任を持って推薦できる者 (3) 工学部及び機械工学科が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者 (注意) (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課すか否かに関わらず。）へ出願できるのは、1つの大学・学部のみです。 (2) この選抜に出願した場合、本学の学部（学科・専攻・コース）で実施される総合型選抜（次世代研究者発掘入試を含む）、国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国公立大学の一般選抜の出願を行う場合、その出願先は自由に選択できます（前期日程で機械工学科が含まれるⅢ群に出願しなければならないなどの制限はありません）。
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書等の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して、面接（試問を含む）を課し、令和9年度大学入学共通テストの成績及び提出書類内容と合わせて総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 数 [(数学Ⅰ, 数学A) と (数学Ⅱ, 数学B, 数学C)] 理 (物理) (注) 理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
出願期間	令和8年11月2日（月）～11月6日（金）
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日（土） 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日（水）

(7) 学校推薦型選抜（工学部量子物理工学科）（女子枠）

実施学部・学科	工学部 量子物理工学科
募集人員	3人
出願資格	次の各項のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる女子とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) 工学部及び量子物理工学科が掲げるアドミッション・ポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、人物および学業に優れ、量子物理工学科で学ぶ強い意志がある者 (2) 高等学校等の長が責任を持って推薦できる者 (3) 工学部及び量子物理工学科が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者 (注意) (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課するか否かに関わらず。）へ出願できるのは、1つの大学・学部のみです。 (2) この選抜に出願した場合、本学の学部（学科・専攻・コース）で実施される総合型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国公立大学の一般選抜の出願を行う場合、その出願先は自由に選択できます（前期日程で量子物理工学科が含まれるⅢ群に出願しなければならないなどの制限はありません）。
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書等の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して、面接を課し、令和9年度大学入学共通テストの成績及び調査書又は調査書に代わる書類等の評価と合わせて総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国語) 地歴及び公民 [(地理総合, 地理探究), (歴史総合, 日本史探究), (歴史総合, 世界史探究), (公共, 倫理), (公共, 政治・経済)から1] (注) 数 [(数学Ⅰ, 数学A)と(数学Ⅱ, 数学B, 数学C)] 理 (物理, 化学) 外 (英語(リスニングを含む)) 情 (情報Ⅰ) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日(水)

(8) 学校推薦型選抜（芸術工学部芸術工学科インダストリアルデザインコース）

実施学部・学科	芸術工学部 芸術工学科 インダストリアルデザインコース
募集人員	8人
出願資格	次の各項のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者としてします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) インダストリアルデザインコースのアドミッション・ポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、人物及び学業に優れる者 (2) インダストリアルデザインコースが指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (3) 合格した場合に、入学することを確約する者 (注意) (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課するか否かに関わらず。）へ出願できるのは、1つの大学・学部（学科・専攻・コース等）のみです。 (2) この選抜に出願した場合、インダストリアルデザインコースを含む本学の学部（学科・専攻・コース）で実施される総合型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国公立大学の一般選抜の出願を行う場合、その出願先は自由に選択できます（前期日程でインダストリアルデザインコースに出願しなければならない等の制限はありません）。
選抜方法等	入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接を課し、令和9年度大学入学共通テストの成績及び提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国語（国語） 地歴及び公民 [(地歴総合, 地理探究), (歴史総合, 日本史探究), (歴史総合, 世界史探究), (公共, 倫理), (公共, 政治・経済)から1] (注) 数学 [(数学Ⅰ, 数学A)と(数学Ⅱ, 数学B, 数学C)] 物理 (物理, 化学, 生物, 地学から2) 外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1) 情報Ⅰ (情報Ⅰ) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和8年11月2日（月）～11月6日（金）
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日（土） 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日（水）

(9) 学校推薦型選抜（芸術工学部芸術工学科未来構想デザインコース）

実施学部・学科	芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース
募集人員	5人
出願資格	次の各項のいずれかに該当する者で、下記の推薦要件を満たし、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者としてします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者 ○推薦要件 (1) 未来構想デザインコースのアドミッション・ポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、未来構想デザインコースで学ぶ強い志がある者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況がおよそ4.0以上の者 (3) 未来構想デザインコースが指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合に、入学することを確約する者 (注意) (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課するか否かに関わらず。）へ出願できるのは、1つの大学・学部（学科・コース）のみです。 (2) この選抜に出願した場合、未来構想デザインコースを含む本学の学部（学科・専攻・コース）で実施される総合型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。 (3) 国公立大学の一般選抜の出願を行う場合、その出願先は自由に選択できます（前期日程で未来構想デザインコースに出願しなければならない等の制限はありません）。
選抜方法等	入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された推薦書、調査書又は調査書に代わる書類、作文及び自己活動評価書を総合的に評価して選抜します。作文のテーマは、「未来構想デザインコースの学びを通して将来取り組みたいこと」です。自己活動評価書には添付書類等を任意でつけることができます。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、小論文及び面接を課し、令和9年度大学入学共通テストの成績及び提出書類の内容と併せて総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国語) 地歴及び公民 [(地理総合, 地理探究), (歴史総合, 日本史探究), (歴史総合, 世界史探究), (公共, 倫理), (公共, 政治・経済)から1] (注) 数 [(数学Ⅰ, 数学A)と(数学Ⅱ, 数学B, 数学C)] 理 (物理, 化学, 生物, 地学から2) 外 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1) 情 (情報Ⅰ) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)
選抜期日	令和8年11月中旬～12月中旬 第1次選抜 令和9年1月30日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和9年2月10日(水)